

# 令和4年度 事業報告

からまつ保育園

計 画	実施状況								
<b>1 事業</b> (1)保育所 からまつ保育園 ①補助金事業 子育てひろば事業連携型 「からまつファミリーサポートセンター」 ②補助金事業 障害児保育事業 ③補助金事業 延長保育事業 ④自主事業 一時保育事業 (2)委託事業 病後児保育事業 「からまつキッズウイングルーム」	計画どおり								
<b>2 経営方針</b>	計画どおり								
<b>3 行動指針</b>	計画どおり								
<b>4 収支目標</b> からまつ保育園 入所率 平均100パーセントとする。 全体の経営収支は健全経営を行う。	入所率 96% 入所率は 96 %であったが、全体の収支は健全経営を行った。								
<b>5 実施内容</b>	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" data-bbox="306 1218 1565 1283"><b>(1)施設の安心・安全な運営</b></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="306 1283 962 1708"> <b>① 社会的な信頼の確保と向上</b>            ・各種法令や規程に基づいて、個人情報等適正な管理運営を行い、職員には守秘義務の徹底と強化を図る。            ・国が定める児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を踏まえ、八王子市が条例で定める運営基準を遵守する。            ・利用者ニーズを把握するためにアンケートを実施し、サービスの質と向上に努める。            ・保育所保育指針の内容を理解し、質の高い保育の実施に努める。         </td> <td data-bbox="962 1283 1565 1708"> <b>①個人情報の取り扱いについては、全職員を対象とし、会議にて徹底を図った。</b>            国が定める児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を踏まえて、八王子市が条例で定める運営基準を遵守し、保護者への安心、園児への安全を確保した。            利用者のニーズを把握するために行事後にアンケートを実施し今後の開催時におけるサービスへの質の向上に努めた。            保育所保育指針に基づき、コロナ禍の中でも質の高い保育の提供を実施するよう努めた。         </td> </tr> <tr> <td data-bbox="306 1708 962 2104"> <b>② 防災体制の強化と備え</b>            ・災害の発生に備え日々の安全点検及び物品等の整備を行うとともに、緊急時の対応マニュアルを職員間で理解し行動できるように努める。            ・防火管理委員会を計画的に開催し、組織的な防災の充実を図り防災力をつける。            ・消防計画の実施及び見直しを図り災害に備える。         </td> <td data-bbox="962 1708 1565 2104"> <b>②災害の発生に備え、毎月の安全点検や物品等の確認を実施した。</b>            様々な場面に応じた訓練を月1回実施し、評価をし見直しを図った。また、保護者参加の引き渡し訓練を開催し、災害時の対応を共有した。            委員会を中心とし、防災時における組織的な動きの内容を強化し防災に対しての力がつくよう努めた。            物品及び非常食の再点検をし、買い替え等を行い、災害に備えた。         </td> </tr> <tr> <td data-bbox="306 2104 962 2413"> <b>③ 事故、感染症等の防止</b>            ・リスクマネジメント委員会を中心に、園内外研修に参加し、基本的な知識を高め、職員間での共有に努める。また、保育中特に園外保育、プール、食事などを中心とした事故防止及び安全対策を強化する。         </td> <td data-bbox="962 2104 1565 2413"> <b>③委員会を中心に「是正処置報告書」「予防処置報告書」を活用しながら園内の事故などについて職員間で共通理解を図った。</b>また、八王子市から出されている「幼児教育・保育施設における子どもの安全・安心マニュアル」を参考に特に園児の人数確認把握への手順書の確認を実施し、強化した。         </td> </tr> </tbody> </table>	<b>(1)施設の安心・安全な運営</b>		<b>① 社会的な信頼の確保と向上</b> ・各種法令や規程に基づいて、個人情報等適正な管理運営を行い、職員には守秘義務の徹底と強化を図る。 ・国が定める児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を踏まえ、八王子市が条例で定める運営基準を遵守する。 ・利用者ニーズを把握するためにアンケートを実施し、サービスの質と向上に努める。 ・保育所保育指針の内容を理解し、質の高い保育の実施に努める。	<b>①個人情報の取り扱いについては、全職員を対象とし、会議にて徹底を図った。</b> 国が定める児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を踏まえて、八王子市が条例で定める運営基準を遵守し、保護者への安心、園児への安全を確保した。 利用者のニーズを把握するために行事後にアンケートを実施し今後の開催時におけるサービスへの質の向上に努めた。 保育所保育指針に基づき、コロナ禍の中でも質の高い保育の提供を実施するよう努めた。	<b>② 防災体制の強化と備え</b> ・災害の発生に備え日々の安全点検及び物品等の整備を行うとともに、緊急時の対応マニュアルを職員間で理解し行動できるように努める。 ・防火管理委員会を計画的に開催し、組織的な防災の充実を図り防災力をつける。 ・消防計画の実施及び見直しを図り災害に備える。	<b>②災害の発生に備え、毎月の安全点検や物品等の確認を実施した。</b> 様々な場面に応じた訓練を月1回実施し、評価をし見直しを図った。また、保護者参加の引き渡し訓練を開催し、災害時の対応を共有した。 委員会を中心とし、防災時における組織的な動きの内容を強化し防災に対しての力がつくよう努めた。 物品及び非常食の再点検をし、買い替え等を行い、災害に備えた。	<b>③ 事故、感染症等の防止</b> ・リスクマネジメント委員会を中心に、園内外研修に参加し、基本的な知識を高め、職員間での共有に努める。また、保育中特に園外保育、プール、食事などを中心とした事故防止及び安全対策を強化する。	<b>③委員会を中心に「是正処置報告書」「予防処置報告書」を活用しながら園内の事故などについて職員間で共通理解を図った。</b> また、八王子市から出されている「幼児教育・保育施設における子どもの安全・安心マニュアル」を参考に特に園児の人数確認把握への手順書の確認を実施し、強化した。
<b>(1)施設の安心・安全な運営</b>									
<b>① 社会的な信頼の確保と向上</b> ・各種法令や規程に基づいて、個人情報等適正な管理運営を行い、職員には守秘義務の徹底と強化を図る。 ・国が定める児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を踏まえ、八王子市が条例で定める運営基準を遵守する。 ・利用者ニーズを把握するためにアンケートを実施し、サービスの質と向上に努める。 ・保育所保育指針の内容を理解し、質の高い保育の実施に努める。	<b>①個人情報の取り扱いについては、全職員を対象とし、会議にて徹底を図った。</b> 国が定める児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を踏まえて、八王子市が条例で定める運営基準を遵守し、保護者への安心、園児への安全を確保した。 利用者のニーズを把握するために行事後にアンケートを実施し今後の開催時におけるサービスへの質の向上に努めた。 保育所保育指針に基づき、コロナ禍の中でも質の高い保育の提供を実施するよう努めた。								
<b>② 防災体制の強化と備え</b> ・災害の発生に備え日々の安全点検及び物品等の整備を行うとともに、緊急時の対応マニュアルを職員間で理解し行動できるように努める。 ・防火管理委員会を計画的に開催し、組織的な防災の充実を図り防災力をつける。 ・消防計画の実施及び見直しを図り災害に備える。	<b>②災害の発生に備え、毎月の安全点検や物品等の確認を実施した。</b> 様々な場面に応じた訓練を月1回実施し、評価をし見直しを図った。また、保護者参加の引き渡し訓練を開催し、災害時の対応を共有した。 委員会を中心とし、防災時における組織的な動きの内容を強化し防災に対しての力がつくよう努めた。 物品及び非常食の再点検をし、買い替え等を行い、災害に備えた。								
<b>③ 事故、感染症等の防止</b> ・リスクマネジメント委員会を中心に、園内外研修に参加し、基本的な知識を高め、職員間での共有に努める。また、保育中特に園外保育、プール、食事などを中心とした事故防止及び安全対策を強化する。	<b>③委員会を中心に「是正処置報告書」「予防処置報告書」を活用しながら園内の事故などについて職員間で共通理解を図った。</b> また、八王子市から出されている「幼児教育・保育施設における子どもの安全・安心マニュアル」を参考に特に園児の人数確認把握への手順書の確認を実施し、強化した。								

<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員がリスクマネジメントへの理解と意識を個々に高め、「是正処置報告書」「予防処置報告書」を活用し、分析を行い、事故、感染症等の防止を図る。また、手順書の見直しや整備を行う。</li> <li>・感染症予防を継続し、「八王子市 幼児教育・保育施設における子どもの安全・安心マニュアル」との関連を確認しながら予防を図る。</li> <li>・防犯対策委員会を中心とし、外部講師による研修を受ける。防犯訓練を定期的に行い安全対策の見直しを図る。</li> </ul>	<p>新型コロナウイルス感染症の感染防止について正しい知識を共有し実践に努めた。新型コロナウイルス感染症については、令和4年度は全体で園児55名、職員12名が感染したものの園を休園することはなく過ごすことが出来た。また、インフルエンザの感染流行に伴い、園児34名、職員2名の感染があった。防犯対策委員会を中心に、外部講師による不審者侵入における訓練を全職員が参加しその対応を学ぶことができた。</p>
<p>④ 建物・設備の維持管理</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・園庭の排水に関係する工事及び老朽化に伴う園庭の総合遊具の取り換え工事を計画し、実施する。</li> <li>・定期的な建物、設備の点検を実施し、必要に応じて修繕を行い、維持管理に努める。</li> </ul>	<p>④園庭の排水工事等については新型コロナウイルス感染者の拡大に伴い次年度以降に見送りをした。</p> <p>また、設備等の点検を実施し必要に応じて修繕をし維持管理に努めた。</p>
<p><b>(2) 社会・利用者ニーズへの的確な対応</b></p>	
<p>① 自治体関係機関との連携を図り情報を得て、入所を受け入れる。</p> <p>② 保育サービスの向上を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの発達を捉え、保育・保健・栄養・子育て支援等の園外の研修に参加し、職員間で内容を共有するための勉強会を実施する。</li> <li>・保育・保健・栄養の計画及び評価についての見直しを行い、質の向上に努める。</li> <li>・子どもの健康及び安全に留意し、健康支援に努める。</li> <li>・施設内外の環境を常に適切な状態に保持し、衛生管理を強化し、清潔を保つように努める。</li> <li>・子ども及び職員にとっての保健的環境や衛生管理の知識向上に努める。</li> <li>・感染症対策委員会を定期的に行い、委員が中心となり、感染症及び食中毒の予防等についての知識の向上並びに園内の感染予防に努め手順書の見直しや備品の整備を行う。</li> <li>・年間予定表に沿った各種行事について、その状況を検討しながら実施していく。</li> </ul>	<p>①自治体関係機関との連携を図り、受け入れを実施した。</p> <p>②子どもの発達を捉えながら保育を実践した。各クラスや部署で少人数制にて話し合いを行い、保育内容を見直し、共有に努めた。カリキュラム会議は、学期ごとにクラスでの会議を継続し、細やかな内容を共有し質の向上に努めた。</p> <p>また、新型コロナウイルス感染症の感染防止に努め保育環境を作り、内容、物品の購入を含め、安心して子ども達が生活できるように更に努めた。</p> <p>また、手洗い、うがい、手指消毒の徹底、日々の園内の清掃、消毒及び業者による園内消毒を実施した。</p> <p>行事に関しては、内容や環境を工夫しながら子どもたちに必要な経験を出来るように工夫をした。</p> <p>保健では、計画に沿って健康診断等を実施した。園児については、1日3回の検温を実施し、看護師を中心に健康観察に努め早期発見、対応に努めケアを実践した。</p> <p>新型コロナウイルス感染症の感染防止対策としての知識を職員と共有し、園内のこまめな消毒を実践し清潔を保ち継続に努めた。</p> <p>年間予定では、園内にて内容を検討し、誕生会、クラス保護者会、七夕会、夏まつり、お月見会、からまつフェスタ、クリスマス会、節分会等行った。保護者に参観してもらい子ども達の成長を見てもらえるよう、プレイデイや生活発表会、卒園式等に向けてはガイドラインを作り、感染予防の対策を十分に行い実施することができた。</p> <p>夏期に実施しているプール活動については、昨年度同様、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策の観点から中止とした。</p>

<p>③子育て支援を充実する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育園児の保護者や地域の子育て家庭に向け、保育所の持つ特性を活用し、保護者の子育て支援を行う。</li> <li>・子育て等に関する相談や助言を行う専門性を充実させるため、外部研修や園内研修、勉強会に積極的に参加し知識の向上に努める。</li> <li>・子育て支援に関する機関や団体等との連携及び協力を図る。</li> <li>・不適切な養育等の疑いや虐待の疑いがある場合は、子ども家庭支援センター又は、自動相談所に通告するなどして連携を図る。</li> </ul>	<p>③個人面談は感染予防を十分に行いながら対面式の面談を実施し、子育て相談を行った。対面で行う事から保護者との共有や専門性をもった内容の対応が出来た。</p> <p>子育て支援に関する関係機関との連携を図り、協力や助言を受け保育を実施した。</p> <p>関係機関との関わりを持つ家庭は、7件あり、関係機関と情報の共有をしながら見守っている。</p>
<p><b>(3) 事業の安定的・効率的な運営</b></p>	
<p>① 職員の確保・定着に努める。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育士養成校等の連携を強め、確保しやすい関係を更に強化する。</li> <li>・人事考課面接等を更に強化し、考課者のコミュニケーション力を高め、職員間のコミュニケーションを更に深める。</li> <li>・業務におけるのやりがい、職場における満足感がもてる環境を強化する。</li> <li>・業務の効率化を図るためにICTを活用したシステムの導入に対する情報を収集し、検討を進める。</li> <li>・年次有給休暇の取得しやすい環境を整備し推奨する。</li> </ul>	<p>①ボランティアや実習生の受け入れを行い、将来保育士を目指す学生の指導に努めた。</p> <p>リーダーを中心としてコミュニケーションを図り、コロナ禍においても生活、保育に戸惑いなく、また、不安にならないよう関りを深めた。新型コロナウイルス感染症への予防を含めて、PCR検査、抗原検査を毎週実施し、職員自らも安心した環境の下で業務にあたることができた。</p> <p>職員からの意見聴取をし、自分の目指す保育が実現できるように実践した。</p> <p>業務の見直しを検討し、メリハリを持ち就業ができ心身共に健康で仕事に励むことができるよう努めた。</p> <p>職員の有給休暇の取得を積極的に推奨した。</p>
<p>② 安定した経営基盤を作る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・入所率の目標達成を図り、安定的な収入を得る。</li> <li>・事業計画と予算との関連を図り、事業の安定に努める。</li> <li>・事業及び予算執行の評価を行い、安定的・効率的な運営に努める。</li> <li>・園全体で経費の削減を意識し、その行動に努める。</li> </ul>	<p>②予算通りに収入及び支出を執行することができた。</p> <p>毎月の事務会議の中で予算執行状況の評価を行い状況把握をし、特に電気、水道、ガス等の使用について問題点を職員に伝え、職員も意識を高める様にした。</p>
<p><b>(4) 職員の知識・技術の向上と職場の活性化</b></p>	
<p>① 職員資質向上に努める。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員全体の専門性の向上を図り、リモート研修を積極的に参加出来るよう環境を整備する。キャリアパスを見据えながら、将来につながる目標や職務内容に応じて仕事に対するやりがいを自信がもてるよう努める。</li> <li>・保育所保育指針を理解しそれに沿った保育計画を立案・実践・評価・改善を行い、保育の向上に努める。</li> <li>・全職員が仕事への意欲向上がもてる様、心身共に健康でメリハリを持ち、取り組める環境をつくる。</li> <li>・マニュアルの周知徹底を図り、見直しや再整備を行い安全の確保をする。</li> <li>・職員が子どもの人権を守り、職員による虐待防止を徹底するため、勉強会等を行い、更に虐待防止に向けた取り組みを強化する。</li> <li>・組織として、役割に沿った業務内容を整理し一人ひとりが自信と責任を持ち行動するように努める。</li> </ul>	<p>①新型コロナウイルス感染症の感染防止の為に研修はリモートが中心となっている中、出来るだけ参加しやすい環境を整えた。また、その研修内容を職員間で共有した。</p> <p>園内での打ち合わせを充実させ、保育指針に沿った保育計画の立案・実践・評価・改善をし保育の質の向上に努めた。</p> <p>各委員会の開催と内容の充実を図りながら現状に合った手順書の確認と見直しを図った。</p> <p>組織としての役割に沿った業務内容の整理と実践に努めたが、今後も継続し引き続き行っていく。</p> <p>職員による虐待防止の徹底及び子どもの人権についての勉強会を実施し、不適切保育の防止とそれに対する取り組みを強化した。また、不適切保育がない事の確認を職員間で実施した。</p>

(5) 地域・後援会との連携	
<p>① 「子育てひろば事業連携型」の運営に努める。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・在宅子育て家庭に対し、ホームページをリニューアルして保育園としての観点から子育てや保育園に関する情報を発信する。</li> <li>・年間予定表に沿った活動に対して感染対策を行いながら進め、子育て家庭の支援を充実させる。</li> </ul>	<p>①個別の対応としての園内見学の実施や在宅家庭に向けてホームページや情報誌の中で情報提供に努めた。</p> <p>行事に関しては下期に感染症対策をとりながら企画したもののコロナ禍における参加人数は少数であり次年度への課題となった。</p>
<p>②「病後児保育室」の運営に努める。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・病気回復期の児童(0歳児～小学3年生)が早く回復することができるように努める。</li> </ul>	<p>②利用者が不安にならないような環境づくりに努めた。利用者への安心、園児への安全を確保した。</p>
<p>③ 「赤ちゃんふらっと事業」の運営に努める。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の在宅子育て家庭が不安を持たずに外出できる設備環境作りに努め、併せて衛生管理を強化する。</li> </ul>	<p>③地域の方が、気軽に使用ができるように清潔な環境を整えた。</p>
<p>④ 子ども家庭支援ネットワークとの連携を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・育児困難家庭、虐待等の家庭を支援するため関係機関との連携を図る。</li> </ul>	<p>④地域家庭支援センターとの連携を強化し、情報を共有できるように努めた。</p>
<p>⑤ 実習生の受け入れを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実習連携校からの受け入れを行い、採用に繋げられるよう努める。</li> <li>・次世代の保育士を育成するための指導を図る。</li> </ul>	<p>⑤実習生を年間4名受け入れその指導に努めた。</p>
<p>⑥ 保幼小との連携に努める。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域小学校、学童保育所との会議に参加し小学校及び地域の情報を収集し、保育園から小学校・学童保育所へ連続的な連携が持てるように努める。</li> </ul>	<p>⑥地域小学校との連携を図るため、市立松枝小学校の学校運営協議会に参加し情報を得るように努めた。</p> <p>また、園児の就学に向けて、小学校との連携を図った。</p>
<p>⑦ 子育て拠点としての機能に取り組む。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育園機能がもつ専門性を地域に還元する。</li> </ul>	<p>⑦子育て支援を随時行った。</p>
<p>⑧ 地域および後援会と連携した行事の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・後援会と密接な連携を図る。</li> <li>・町会との懇談会等に参加する。(6月10日(金))</li> <li>・感染症の状況を検討しながら、法人内施設のお年寄り、学童保育所、近隣小学校との交流を図る。</li> <li>・地域と合同防災訓練を実施する。(10月21日(金))</li> <li>・夏祭り、チャリティバザーの行事に取り組む。(7月29日(金)・10月1日(土))</li> </ul>	<p>⑧新型コロナウイルス感染症の感染防止の観点から、外部との交流や行事は中止となった。</p> <p>法人内の交流では、訪問はできないものの、内容を検討し間接的ではあるが関りが持てるように工夫した。</p>